

第1回バーティポート施設のあり方検討委員会 議事要旨

日時：令和7年1月30日（木）12:30～14:20

場所：TKPガーデンシティ御茶ノ水（オンライン併用）

議事要旨

- ANAホールディングス及び大阪府より、空飛ぶクルマの取り組みについてヒアリングを行った。
- バーティポート活用のユースケースについて意見交換を行った。

（委員からの主な発言）

- ユースケースについては、2020年代後半の導入初期から2030年代後半に向けてどのように利用が進んでいくのかを考えていく必要がある。
- 運賃設定も考慮して、空飛ぶクルマのユースケースを検討する必要がある。
- タクシーと異なり、空飛ぶクルマはドア・ツー・ドアにはならないことを考慮すべきではないか。
- 地方部では、タクシー、バスの補完として、空飛ぶクルマの活用を考えていく必要がある。また、救急・救命分野でも、ドクターヘリ等の代替として有効と考えられる。
- 観光のユースケースを考える場合、空飛ぶクルマの利用により環境負荷が小さくなるなど、サステナビリティの観点が重要である。

以上